

長 坂

真理の鐘の鳴り響く

平戸市立生月中学校
学校だより 第20号
(令和4年1月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏みかし』

『受験は団体戦』 ～ 公立高校入試（「前期選抜」・「後期選抜」）が始まります ～

いよいよ、公立高校の入学者選抜（公立高校入試）が始まります。一昨年度まで「推薦入試」と「一般入試」に分かれていましたが、昨年度から「前期選抜（A特色選抜、B文化・スポーツ選抜）」と「後期選抜」になりました。今年度の前期選抜は来週2月2日（水）に、後期選抜は3月8日（火）・9日（水）に実施されます。

来週の前期選抜では、多くの高校で「基礎学力検査」と「面接」が実施されます。このうち、基礎学力検査は国語・数学・英語の3教科が、合わせて60分で行われます。また、面接は、集団面接または個人面接で行われます。

これまで3年生の皆さんは、学年の先生方の指導のもと、『受験は団体戦』を合言葉に、みんなで助け合い、励まし合って、日々の授業はもちろん、面接の練習や基礎学力検査の模擬試験などに、全力で取り組んできました。

さあ、いよいよ本番です。一人一人がこれまでの努力の成果を発揮して、希望の進路を実現してくれることを願っています。頑張れ！ 3年生！！



働いている人から学ぶ ～ 「1年 職業講話」が行われました ～

1月18日（火）、第1学年のキャリア教育（進路学習）の一環として、職業講話が行われました。当日は、山本貴土さん（畜産農家）、増山剣さん（自動車部品メーカー勤務）、帯屋佑希先生（本校の養護教諭）を講師としてお迎えし、それぞれの職業について、お仕事の内容ややりがいなどをお話いただき、また、生徒の皆さんへのアドバイスもいただきました。生徒の皆さんにとっては、自分の将来の職業や生き方を考える有意義な時間となりました。

ご協力いただいた講師の皆様、お忙しい中に貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。



新型コロナ「第6波」襲来！ ～ 学校・家庭・地域、みんなで力を合わせて感染拡大防止を ～

現在、長崎県の感染段階の目安は「レベル2-Ⅱ」に引き上げられ、県内全域に『特別警戒警報』が発令されるとともに、長崎市と佐世保市には『まん延防止等重点措置』が発令されています。

平戸市内でも、感染が拡大しており、一部の学校では「臨時休業（休校）」や「学級閉鎖」が行われました。学校で感染者が確認された場合には、教育委員会や保健所の指導の下、感染者の人数や濃厚接触者等の有無、校内での感染拡大の恐れがあるかなどを総合的に判断して、必要に応じて臨時休業などの措置が取られます。したがって、万一、学校関係者に感染者が確認されても、状況によっては臨時休業などの措置を行うことなく、感染防止対策をしっかりと行っただけで、教育活動を継続することもあり得ます。（※対応が必要な場合には、文書や一斉メール等でお知らせします。）

現在の感染状況では、誰もが感染したり、濃厚接触者になったりする可能性があります。だからこそ、日頃から基本的な感染防止対策を徹底する必要があります。これまでも、学校だよりや配布文書でお知らせしたとおり、一人一人が主体的に基本的な感染防止対策に取り組みましょう。特に、①登校前の自宅での検温と体調確認を確実に実施すること、②発熱や風邪症状、体調不良の時は登校せず、かかりつけの病院等に相談・受診すること、③必ずマスクを着用すること、また、マスクを外す給食や歯磨きの時は、おしゃべりをしないことを徹底しましょう。